

様式 3

論文審査の結果の要旨

フリガナ名 アンドウ ミズホ  
氏名 安藤 瑞穂

学位の種類 博士（看護学）

学位記番号 甲第 20 号

学位授与年月日 令和 2 年 3 月 25 日

学位授与の根拠 岩手県立大学学位規則第 3 条第 3 項

学位論文題目 看護師の看護情報コンピテンシーの育成に関する研究  
—情報リテラシーに焦点を当てて—

論文審査委員 主査 伊藤 収

副査 白畑 範子 高橋 和眞

◆論文審査の結果

本研究は、現在わが国では、まだ十分に整備されていない情報リテラシーに関するスタンダードを、既に整備されている米国の状況を踏まえ、米国大学研究図書館協会（ACRL）が作成している高等教育向けの情報リテラシー基準から、わが国の看護情報学研究者 10 名を対象とした 3 回のデルファイ調査と、臨床の教育次長・師長等 9 名を対象としたフォーカスグループインタビューという段階的かつ実用的な検証を行い、わが国の実情に即した情報リテラシー項目を同定した。

そして更に、その情報リテラシー項目を基に独自に作成した「スタッフナースに求められる情報リテラシー研修プログラム」を実施し、P D C A サイクルを用いて、発展可能な検証を行ったものである。看護情報学分野は、看護学の各分野の中でも新しく分野化されたものの 1 つであり、そして今後重要性が高まることが予測されている分野でもある。

この看護情報学分野の中で、確かな学的・臨床的検証を行った成果を、実際のスタッフナース向けの「情報リテラシー研修プログラム」に結実させ、そのプログラムが更なる発展を可能にする検証を行った本研究は、その独自性・臨床応用性の高さは傑出しており、博士の学位論文として合格と判断する。

◆修了試験の結果

主査・副査審査から学位論文発表会に至る間の質疑において、質問の趣旨を正確に捉え、簡潔に回答する能力に優れていた。また、パワーポイントを用いたプレゼンテーションも、長い論文の全体を指定された時間内に上手くまとめ、その構成も優れていた。

以上より、修了試験も合格と判断する。